

## 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成31年3月11日

事業所名 児童発達支援ひだまりっこ 保護者等数（児童数）23 回収数 23 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を 踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	23	0	0	0	・人数が多い時は多少スペースが足りないのかなと思う時もありますが、工夫して行っているので大丈夫だと思います。	・マンツーマンですので、保育者も含めると人数が多くなってしまいますが、今後も工夫してスペースを確保していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	21	2	0	0	・1対1で接して頂いて、本当に助かります。食事や散歩等でも、目が行き届いて安心です。 ・専門性に関してはよく分かっていません。	・今後もマンツーマン体制を維持し、手厚い支援に努めて参ります。 ・研修や事業所内の勉強会等で、今後もスキルアップしていきます。
	③	生活空間は、子どもの状態に配慮した環境調整が行われているか。 事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮（手すりやスロープの設置等）が適切になされているか。	22	1	0	0	・とても広くて安全ですが、我が子の場合広すぎて遠くまで歩き回ってしまってます。	・利用者様が混乱しないよう、整理された環境作りを目指していきたいと思えます。今後もご意見等ございましたら、お気軽にお知らせください。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	22	1	0	0	・以前、こぼの相談室にて訪問した際に、プレイマットが汚れていました。落としかねない汚れだったのかもしれませんが、少し気になりました。	・プレイマットの掃除もしていますが、落としかねない汚れがあり、申し訳ありません。年度ごとに確認して、プレイマットは新しい物と交換しております。
適切な 支援の 提供	⑤	児童発達支援計画 <sup>i</sup> は子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、作成されているか。	23	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	23	0	0	0		
	⑦	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか。	23	0	0	0	・日々の流れは決まっているが、内容が違っていたり、体調を見て対応してくれたり工夫して行っていると思います。	・今後も利用者様が楽しめるような活動内容を工夫していきます。また、連絡帳やバスの引継ぎにて、体調チェックもしっかり行っています。
	⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	15	3	0	5	・よく分かってないです。すみません。 ・交流、とても良いと思うので、ぜひ定期的に行ってほしいです。 ・交流会がいつあるのか、先に知りたい(できれば予定表を出す前)。 ・もう少し多くてもいいのかなと思いました。 ・保育園等の交流があると、健常の子ども、「こんな子がいるんだ～」と少し理解してもらえる気がします。	・保育園側の行事等もございますので、交流会の日程がお知らせできず申し訳ありません。毎月保育園と相談して日程を決定しておりますので、決定次第お知らせしていきたいと思えます。 ・交流会の頻度も含め、保育園側と相談しながら開催日を決めていきたいと思えます。 ・子ども同士の育ち合いを実感した交流会でした。引き続き、交流を深めていきたいと思えます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を 踏まえた対応
保護者への説明等	⑨	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	23	0	0	0	・面談や連絡ノートにて細かく教えて頂いています。本日の取り組みのレポートはとても細かく、担当の先生の感想やその時の本人の表情等、くわしく内容を記入してくれているので、様子がよくわかり、助かります。	・母子分離ですので、日々の活動、利用者様の様子を分かりやすく、丁寧にお伝えしていきます。
	⑩	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング <sup>iii</sup> 等）が行われているか。	15	3	0	5	・面談や連絡ノートにて細かく教えて頂いています。本日の取り組みのレポートはとても細かく、担当の先生の感想やその時の本人の表情等、くわしく内容を記入してくれているので、様子がよくわかり、助かります。 ・勉強会に全然参加できなかったのですみません。	・来年度も引き続き保護者向け勉強会を開催しますので、ぜひご参加ください。お聞きしたい内容等ございましたら、お気軽にお知らせください。
	⑪	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	23	0	0	0	・面談や連絡ノートにて細かく教えて頂いています。本日の取り組みのレポートはとても細かく、担当の先生の感想やその時の本人の表情等、くわしく内容を記入してくれているので、様子がよくわかり、助かります。	
	⑫	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	23	0	0	0	面談にて細かく写真を交えながら話をして、今後のことなど話し合っています。	・ありがとうございます。今後も面談だけでなく、質問等ございましたら、いつでもお問い合わせください。
	⑬	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	14	4	0	5	・何度かメールにて案内を頂いています。平日なので仕事で参加していませんが、連携は取れていると感じます。 ・親の会、はじめにみなさん全員とメール連絡を取るのが、とても大変だと思いました。入園時に親の会にメールとTELを情報提供OKにサインなどしてもらおう…など、可能になると、とても助かりますが…やはりむずかしいのでしょうか？ ・親の会に出席できていないので、よくわかりません。 ・なかなかそれぞれ家族の事情等で集まるのも難しいような気がします。	・保護者会は参加しやすい日程を検討していきたいと考えています。 ・メール連絡の件は、親の会の委員の方と相談していきたいと思います。
	⑭	子どもや保護者からの相談や苦情について、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明し、相談や苦情があった際に迅速かつ適切に対応されているか。	18	1	0	4		
	⑮	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	23	0	0	0	メールや連絡帳にて十分に伝わっている。	・今後も日々の様子やちょっとした変化もお伝えしていきたいと思います。
	⑯	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	22	0	0	1	会報を頂いています。	・今後も毎月おたよりを配布します。おたよりに載せてほしい情報等ありましたら、お気軽にお問い合わせください。

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
	⑰ 個人情報の取扱いに十分注意されているか。	21	0	0	2	そのように感じます。	・個人情報の取り扱いについては、今後もより一層、細心の注意を払って参ります。
非常時等の対応	⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	23	0	0	0	・緊急時に薬の準備をしたり、きちんと行われていると思います。 ・災害時の対応とか練習をしてくれている。	・今後も緊急時に備え、薬の変更等ございましたら、お知らせください。
	⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	20	0	0	3	・行われていると思いますが、その日に登園していないのでわかりません。 ・災害時の対応とか練習をしてくれている。	・事業所としての避難訓練を利用者様を中心に隔月行っております。全利用者様が満遍なく参加できるよう、調整していきます。
満足度	⑳ 子どもは通所を楽しみにしているか。	22	1	0	0	・バスでの移動等体験しないので、楽しそうです。 ・他の場所へ通所する日も「きょうはひだまりっこ？」ときくくらい楽しみです。 ・本人楽しみにしています。	・ありがとうございます。今後もご満足いただけるよう、利用者様が楽しんで通っていただけるよう、職員一同頑張っていきたいと思っております。お気づきの点等ございましたら、いつでもお声掛けください。今後も宜しくお願い致します。
	㉑ 事業所の支援に満足しているか。	23	0	0	0	・活動後、帰りのバスで寝てしまったりするので、満足していると思います。 ・手厚く支援していただき、とても感謝しています。 ・感謝しています。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

（注釈）

- i 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- ii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iii 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。